

# 民謡！津軽三味線！そして乙女文楽！

ふるさとの心を謳い、奏で、

そして舞い踊る

水無月のひととき

憧憬の路  
山中節  
花笠音頭  
こきりこ節  
津軽三味線演奏

吉田光華

田岡隼山

内山悟

内山大造

田刈岩夫



2024年

6月2日(日)14:00開演 | 大阪市立西区民センター

大阪市西区北堀江4-2-7 地下鉄千日前線西長堀駅7番出口北へ100m / 鶴見緑地線西長堀駅3番出口南へ100m

【料金】 前売2000円・当日2500円 【開場】 13:30

【申込】 光華座事務所 電話 06-6697-4925 / FAX 06-66974926  
大阪市立西区民センター 電話 06-6531-1400



## 出演者プロフィール

### 吉田光華 乙女文楽

光華座乙女文楽主宰。3歳より日本舞踊を始め12歳で若柳流名取に。その後乙女文楽 吉田光子に師事し吉田光華を襲名。平成9年上方落語の重鎮故五代目桂文枝の落語「天神山」での共演後プロとして独立。海外および日本各地で数々の舞台を重ねる。古典だけでなく椎名林檎のPV出演など多方面で活躍中。



### 田岡隸山 津軽三味線

大学在学中に盲目の津軽三味線名人高橋竹山の音色に引き込まれ津軽三味線を手にする。2002年竹山流津軽三味線師範島村舟山師に師事。2008年竹山流津軽三味線師範免状を取得。津軽三味線の新たな可能性を目指し作曲活動・演奏活動行っている。2023年から「たけはらPR大使」



### 内山大造・内山悟 郷土芸能

日本各地の民俗芸能や日本民謡を主軸に、「民芸寺子屋」として舞台表現と伝承活動を行なう。伝統的暮らしの中にある先人の知恵や、民俗文化と日本の心を、次代を担う子どもたちに伝承し、未来をより豊かなものになりたいと願い家族で文化活動を行なっている。



.....  
幼少より父からの影響を受け民舞の稽古を始める。中でもこきりこ踊りが大好きで、その踊りはご当地五箇山の人々をも驚かせている。小学校二年生。

### 田淵岩夫 司会

1966年桜井長一郎に入門。藤山寛美や鳳啓助などの声帯模写で一世を風靡。1990年からは、KBS京都テレビ「ハッスルわいど〜田淵岩夫の得ダネ！てれび」の司会者として2008年の番組終了まで17年以上にわたり"京都の顔"として親しまれた。親しみある人柄で、現在もテレビ、ラジオを中心にドラマ、声帯模写の漫談で天満天神繁昌亭の寄席に出演するなど幅広く活躍中。

